

第3章 西武秩父線

第1節 西武秩父～吾野

西武秩父(10:37)～横瀬(11:40)～芦ヶ久保(13:33)～正丸(15:20)～
西吾野(16:05)～吾野(17:10)

第130回のウォーキングは、2004年10月16日(土)、うす曇りの中、西武秩父線に挑戦する。6時前に起床して、愛犬セブンを散歩に連れて行く。今日は天気予報では秋晴れのはずであるが、生憎曇り空で今年初めて寒さを感じた。8時前に三男坊と一緒に南林間駅まで家内に送ってもらう。南林間8時10分の電車で、JR町田駅経由で東飯能駅まで行き、そこから西武線に乗り換えて西武秩父駅に行く。



※西武秩父駅

西武秩父線は平成2～3年頃ゴルフで乗車したことがある。それ以来である。4両編成のワンワンカーで単線であった。ただし、東飯能駅から西武秩父駅の各駅とも駅員はいた。経営努力の跡が伺える。車内には吾野駅(あがの)から西武秩父駅の開通35周年(昭和44年10月14日開通)の広告があった。無論鉄道から見える風景は全く記憶にない。ただ、武甲山だけは微かに記憶に残っていた。西武秩父駅構内の通路には開運を呼ぶお寺の絵が展示されていた。あたかも美術館にいるような感じであった。西武秩父駅には10時37分に到着。



※羊山公園、秩父市内



※武甲山、横瀬駅

秩父鉄道もこの近郊にあるため、駅を降りるや否やどちらの方向か分からず5分位、うろうろする。秩父街歩きのチラシで迷いを解消する。武甲山が目印となった。それでも心配になり、要所で3人の通行人に尋ねる。これまでの経験で最初の方向を見定めるのが重要になることは学習済みである。本日は曇りで方向性を見極めるのが難しかったこともある。急勾配の坂を上がったところに武甲山資料館のある羊山公園（11時10分通過）があった。



※明智寺、手打ち蕎麦屋



※芦ヶ久保駅、赤谷トンネル前

この公園の高台から秩父市が一望できた。牧水の滝も少し行った先にあった。武甲山に沿って鉄道が見えた。この鉄道が西武線のようにも見えたが自信がなかったので、通行人に聞く。西武線とのことで歩く方向が確定した。姿の池のあるロータリーの森に沿って進む。大通りに出て、直進するか右折するか迷うが、西武線に近づくという大原則で右折する。結果はOKであった。直進は熊谷の方向であった。やっとのことで横瀬駅（よこぜ）には11時40分に到着。本日は終始、西武秩父線には公衆トイレと国道299号線から駅への案内板があり、すべての駅をカメラに収めることができた。横瀬駅は国道から300m位南の位置にあった。札所9番の明智寺が横瀬駅から国道に戻るところにあった。

初めて横瀬川（横瀬橋）に12時7分ぶつかる。これを起算として何回も横瀬川が正丸トンネルまで見え隠れする。また、武甲山も生川（根古谷側道橋：12時24分）辺りまで。この辺りからの武甲山が一番眺めが良かったような気がする。

13時10分、芦ヶ久保駅手前の横瀬町そば生産組合で手打ちそばを食べる。この建物は築3年位で新しく靴を脱いで中に入る。五十帖ぐらいの大広間に食堂があった。30人位の客がいた。店内は前払制でセルフサービス制であった。大盛りの手打ちそばとかき揚げで650円だった。卵・かつお・ねぎは自分で選択できた。丁度今はやりの讃岐うどん屋の感覚であった。昼食後、ここから200m位坂を上がったところに、芦ヶ久保駅（13時33分）があった。横瀬駅を除き、本日踏破した駅は国道から20m位の高台にあった。この駅から正丸駅にはトンネルが2つあった。先ず14時6分、第1の赤谷トンネル（200m）に出会う。最後の横瀬川を14時20分通過。それから10分位行った先に、1,918mの距離がある正丸トンネルにぶつかる。



※正丸トンネル、正丸駅

トンネル内は排気ガスが蔓延して、霧がかかるくらいであった。排気ガスから少しでも免れるため、約30分位厚手のハンカチで口を塞いで進む。このトンネルを通過したとき、空気がこれほど美味しいものかと思った。踏破の後聞いた情報だが、遠回りになるが正丸トンネルを通らず行ける道があるらしい。トンネルを出た先に高麗川が横たわっていた。ここからはこの川が吾野駅まで付き合っていていただく。正丸駅には15時20分到着。ここが西武秩父線の峠であった。この辺りから川の流れが進行方向と同じとなる。杉ノ平橋を15時42分通過。北川橋の手前を左に300m位行った先に西吾野駅があった。



※西吾野駅



※吾野駅

14時5分の到着であった。この駅の近郊に山があるのか。十数人の登山を終えた人達と出会う。ここで、本日アップするか迷ったが、日暮れまで1時間あるので3.6Km先の吾野駅を目指す。スムーズに着くため、地図を最終確認する。西武線が2度国道を横切る。1時間位歩いた先に吾野駅があった。この駅は高麗川を渡り、道路から20m位上がったところにあった。この駅でも2名の登山客と会う。17時10分の到着であった。17時16分の電車で家路に向かう。自宅には20時10分に到着。

ウォークマンの電池切れもあり、中日＝西武の日本シリーズを聞きながらの帰宅となる。渡辺のキャッチャーごろの件で50分間中断する。原因は審判の勝手際のジャッジによるものである。これまでテレビ中継を通じアウトセーフの判定が覆される場面を私は初めて見たような気がする。伊東監督の気持ちは充分理解できるが、長い抗議によりこれまでの素晴らしいゲームの緊張感が中断により崩された。仲裁役に西武フロントが登場し、長い抗議に終止符が打たれた。「お客あつてのプロ野球である」ことを冷静に考えて欲しかった。本日は2-0で西武が勝ったが、後味の悪い1勝になったであろう。本日の営業距離は19.0Km、万歩計で46,707歩だった。

第2節 吾野～飯能

吾野(10:05)～東吾野(11:28)～武蔵横手(12:15)～高麗(13:25)～東飯能(14:45)～飯能(15:00)

西武秩父線の仕上げは、先週に引き続き2004年10月23日(土)となる。本日も6時頃起床した時は秋晴れと思われたが、西武秩父線をつたい歩きをしているうちにうす曇りとなる。天気予報が全く最近当たらない。日本列島に大惨事を引き起こした大型台風23号(10月20日)の後においても台風一過とならない。前回の台風のとくと同じ。



※東吾野駅、村社吾那神社

本日も朝セブンを散歩後、前回と同様なルート・時刻で吾野駅（10時5分）まで移動する。町田（8時36分）で10分位のロス以外は順調に乗り継ぎができた。本日も東飯能駅（9時45分）から沢山のハイキング姿の老若男女が西武秩父線に乗って来る。高麗駅で子供連れの団体が降りる。吾野駅の石段を20m降りて国道299号に出る。ハイキングの姿の3名が左手方向に消える。本日は高麗駅手前まで高麗川に沿って歩く。前回の台風の影響で川の中の雑草は潰されていた。先週よりも少し流れが急であった。紅葉にはまだ間がある山また山を越え、東吾野駅には11時28分に到着。この駅は国道から200m位南のところにあった。交差点のところに飯能市立病院があり。吾野駅からの鉄道営業距離4Kmに80分要す。それだけ道路が蛇行しているのであろう。東吾野駅から少し行った先に、国道に沿って村社吾那神社があった。社は50m位石段を上った先にあった。



※武蔵横手駅、高麗駅

武蔵横手駅に12時15分到着するや否や下り電車がホームに入場する。12時50分高麗川橋を渡り、高麗川と別れを告げる。その先に久保交差点があった。左折すると川越方面であった。途中何回も日高市になったり飯能市になったりする。13時少し前、手打ちうどん「しょうへい」でアジフライ定食を注文する。サービスに落花生が出る。数人のハイキング客が入ってくる。25分位休息する。この店から目と鼻の先に高麗駅があった。この駅はこれまでの駅と異なり、線路を渡った先にあった。13時25分到着。10m位の天下代将軍と地下女将軍の人形が印象的であった。駅前にはテーブルがあり、数人の客が休んでいた。

高麗駅から少し行った先に瀧不動尊（13時50分）が国道に沿ってあった。武蔵の森病院や広域飯能斎場も沿線にあった。それから広大な敷地である西武鉄道の武蔵丘車両基地があった。線路を潜り、東飯能駅を目指す。県立飯能高校を14時25分通過。男女ホッケー部の国体出場のお祝いの垂れ幕があった。14時45分東飯能駅に到着。途中、道に迷ったような気がしたが、電車の行き先で東飯能駅に向かっていることがわかった。

安堵した。東飯能駅はビルの中にあった。ホームからは駅前の顔が分からない。得てして道路からの風景の方がホームからより賑やかなことが多い。東飯能駅前には高麗駅から飯能駅辺りまでのマップがあった。ここから10分位歩き、飯能駅に向かう。15時に飯能駅に到着。途中、飯能郵便局があった。11月6日（土）から7日にかけて開催される飯能祭りのポスターを商店街の随所で見かけた。



※東飯能駅、飯能まつり

飯能駅は藤沢駅（小田急線）や新潟駅（JR線）のように、この駅通過するとき、先頭車両が後になる。この駅から引き返し、再度東飯能駅に向かう。15時10分頃到着。15時34分の電車で町田駅を目指す。町田駅で買い物をした関係で、自宅には17時50分到着。本日の営業距離は14.1Km、万歩計で36,816歩だった。本日は、日本シリーズはなく静かであったが、新潟で震度6.8の大地震の被害があった。18時前後に複数回群発地震があった。生憎この時間帯愛犬セブンを散歩させていたので気がつかず。テレビによる地震のニュースが朝まで続いていた。本日は、何となく終始気乗りがしなかった。本来ならば入間駅辺りまで挑戦しようと考えていたが。西武秩父線は日本シリーズのジャッジや中越地震で忘れることができないシリーズになった。



※飯能駅、飯能市街地マップ